

UA値って？

UA値とは

建物の熱の通しやすさを表しており、**数値が小さいほど熱を通しにくく断熱性能が高い住宅となります。**

日本では家の断熱性能を表すUA値を利用し、省エネ住宅の指標を掲げ、都道府県ごとに8つの地域区分をしています。石川県は白山市(旧鶴来地区)、かほく市、加賀市などは5地域。金沢市、白山市(旧松任地区)、野々市市などは6地域に分類されています。

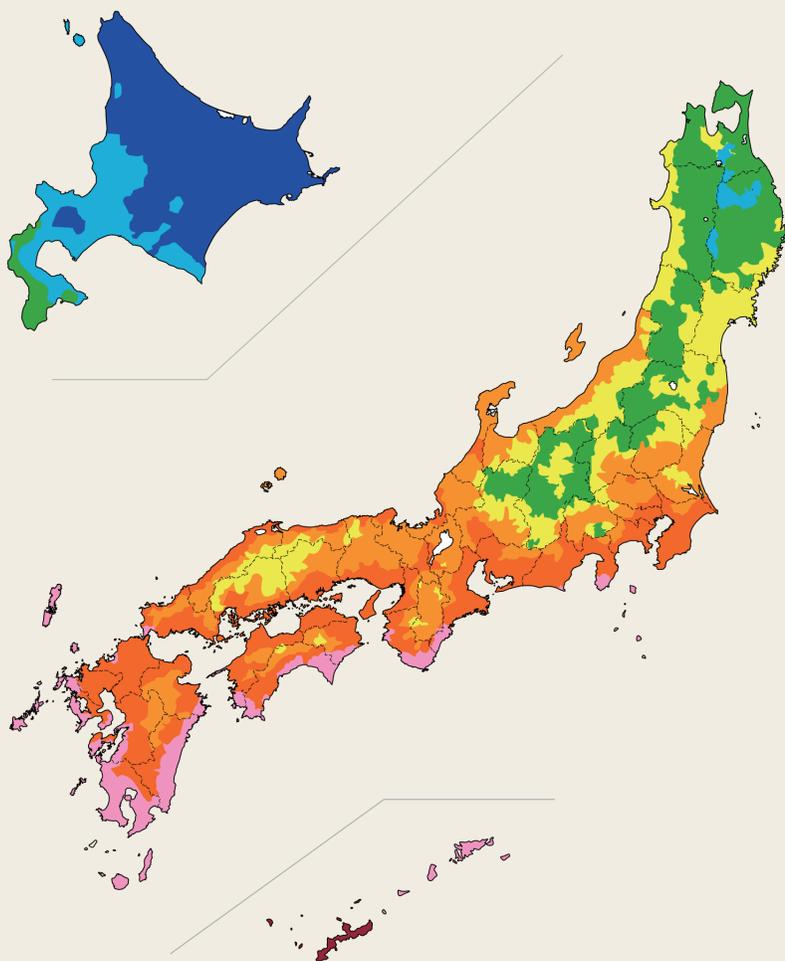
UA値 (外皮平均熱貫流率)

$$UA値 (W/m^2K) = \text{熱損失量 (W/K)} \div \text{外皮面積 (m}^2\text{)}$$



区分地図とUA値

省エネルギー基準では石川県の基準値は0.87W/m²・Kとなっています。



UA W/(m ² ・K) 外皮平均熱貫流率の基準値	H28省エネ基準	ZEH基準	HEAT20 推奨水準	
			G1	G2
1地域	0.46	0.4	0.34	0.28
2地域	0.46	0.4	0.34	0.28
3地域	0.56	0.5	0.38	0.28
4地域	0.75	0.6	0.46	0.34
5地域	0.87	0.6	0.48	0.34
6地域	0.87	0.6	0.56	0.46
7地域	0.87	0.6	0.56	0.46
8地域	—	—	—	—

旧鶴来地区
かほく市・加賀市 など

金沢市・旧松任市
野々市市・小松市 など

この各地域において目指すべき断熱性能を表す様々な基準が用いられています。主だったものとして、平成28省エネ基準とHEAT20(G1/G2)があります。近年では平成28省エネ基準よりもHEAT20の方がスタンダードになっています。HEAT20の推奨グレードにはG1とG2があります。

地区区分	地区
1	北海道東北部
2	北海道南西部
3	青森県、岩手県、秋田県
4	宮城県、山形県、福島県、栃木県、新潟県、長野県
5	茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、富山県、石川県、福井県、山梨県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県
7	宮崎県、鹿児島県
8	沖縄県

監修:国土交通省国土技術政策総合研究所 国立研究開発法人建築研究所
編集:平成28年省エネルギー基準解説書編集委員会

※掲載されているイラストはイメージです。